

令和 4 年度 病院事業決算状況

都道府県名 東京都

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	広尾病院	2
-	大塚病院	3
-	駒込病院	4
-	墨東病院	5
-	多摩総合医療センター	6
-	神経病院	7
-	松沢病院	8
-	小児総合医療センター	9
青梅市	総合病院	10
町田市	町田市民病院	11
日野市	市立病院	12
稲城市	市立病院	13
奥多摩町	奥多摩病院	14
八丈町	八丈病院	15
阿伎留病院企業団	阿伎留医療センター	16
昭和病院企業団	公立昭和病院	17
福生病院企業団	公立福生病院	18

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名					
病院名 広尾病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I 訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	36,684 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	28	指定病院の状況	救臨 災 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上~500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	396	45.1	40.8	47.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	30	54.2	51.1	50.7
感染症	-	-	-	-
計	426	45.7	41.5	47.6
平均在院日数(一般病床のみ)		10.6	11.3	11.8

設立団体の状況		
人口(人)	14,047,598	
決算規模(千円)	9,188,314,158	
標準財政規模(千円)	4,028,123,502	
財政力指数	1.06397	
経常収支比率(%)	79.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.2
	将来負担比率(%)	17.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,136,347			
1 経常収益	3,797,180			
(1) 医業収益	2,059,156			
(うち修正医業収益)	1,743,438			
入院収益	1,392,279			
外来収益	334,165			
診療収入計	1,726,444			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	332,712			
(うち他会計負担金)	315,718			
(2) 医業外収益	1,738,024			
(うち国・都道府県補助金)	1,448,211			
(うち他会計補助・負担金)	231,256			
(うち長期前受金戻入)	17,452			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	339,167			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,709,295			
2 経常費用	3,709,295			
(1) 医業費用	3,533,854			
職員給与費	2,022,027	98.2	59.4	57.2
材料費	544,233	26.4	26.1	28.0
(うち薬品費)	382,097	18.6	14.0	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	148,030	7.2	11.8	12.7
減価償却費	338,988	16.5	8.7	8.0
経費	608,393	29.5	22.1	19.0
(うち委託料)	420,628	20.4	11.7	10.0
研究研修費	18,144			
資産減耗費	2,069			
(2) 医業外費用	175,441			
(うち支払利息)	6,566	0.3	1.0	1.0
(3) 特別損失	-			
損益	87,885			
純損益	427,052			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.4		103.3	103.2
医業収支比率	58.3		85.5	88.6
修正医業収支比率	49.3		82.8	85.9
他会計繰入金対経常収益比率	14.4		11.1	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	26.6		14.1	11.7
他会計繰入金対総収益比率	13.2		11.0	9.4
実質収益対経常費用比率	87.6		91.9	93.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	274,292,891
1 固定資産	171,670,554
(1) 有形固定資産	127,552,476
(2) 無形固定資産	1,137,415
(3) 投資その他の資産	42,980,663
2 流動資産	102,622,337
(1) 現金及び預金	77,719,015
(2) 未収金及び未収収益	24,473,056
(3) 貸倒引当金()	868,923
(4) 貯蔵品	865,278
3 繰延資産	-
負債合計	112,423,184
1 固定負債	78,091,955
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	35,483,324
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	32,892,071
(7) 一ス債務	9,716,560
2 流動負債	29,286,191
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,604,393
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,151,106
(6) リ一ス債務	3,642,948
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	11,042,954
(9) 前受金及び前受収益	19,045
3 繰延収益	5,045,038
(1) 長期前受金	7,054,804
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,009,766
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	161,869,707
1 資本金	131,056,020
2 剰余金	30,813,687
(1) 資本剰余金	3,103,776
(2) 利益剰余金	27,709,911
負債・資本合計	274,292,891
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	546,974	546,974
資本勘定繰入	67,561	-
計	614,535	546,974

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名					
病院名 大塚病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I未訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	43,653 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	23	指定病院の状況	救臨 災地 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上~500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	498	50.4	54.4	51.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	498	50.4	54.4	51.3
平均在院日数(一般病床のみ)		10.6	10.9	11.7

設立団体の状況		
人口(人)	14,047,598	
決算規模(千円)	9,188,314,158	
標準財政規模(千円)	4,028,123,502	
財政力指数	1.06397	
経常収支比率(%)	79.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.2
	将来負担比率(%)	17.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,508,544			
1 経常収益	3,191,927			
(1) 医業収益	2,250,107			
(うち修正医業収益)	2,136,693			
入院収益	1,528,101			
外来収益	580,856			
診療収入計	2,108,957			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	141,150			
(うち他会計負担金)	113,414			
(2) 医業外収益	941,820			
(うち国・都道府県補助金)	311,173			
(うち他会計補助・負担金)	606,076			
(うち長期前受金戻入)	9,755			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	316,617			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,764,263			
2 経常費用	3,764,263			
(1) 医業費用	3,615,376			
職員給与費	2,132,108	94.8	59.4	57.2
材料費	464,848	20.7	26.1	28.0
(うち薬品費)	215,762	9.6	14.0	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	233,328	10.4	11.8	12.7
減価償却費	290,221	12.9	8.7	8.0
経費	710,373	31.6	22.1	19.0
(うち委託料)	432,569	19.2	11.7	10.0
研究研修費	13,007			
資産減耗費	4,819			
(2) 医業外費用	148,887			
(うち支払利息)	1	-	1.0	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	-572,336			
純損益	-255,719			
累積欠損金	-			
経常収支比率	84.8		103.3	103.2
医業収支比率	62.2		85.5	88.6
修正医業収支比率	59.1		82.8	85.9
他会計繰入金対経常収益比率	22.5		11.1	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	32.0		14.1	11.7
他会計繰入金対総収益比率	20.5		11.0	9.4
実質収益対経常費用比率	65.7		91.9	93.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	274,292,891
1 固定資産	171,670,554
(1) 有形固定資産	127,552,476
(2) 無形固定資産	1,137,415
(3) 投資その他の資産	42,980,663
2 流動資産	102,622,337
(1) 現金及び預金	77,719,015
(2) 未収金及び未収収益	24,473,056
(3) 貸倒引当金()	868,923
(4) 貯蔵品	865,278
3 繰延資産	-
負債合計	112,423,184
1 固定負債	78,091,955
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	35,483,324
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	32,892,071
(7) 一ス債務	9,716,560
2 流動負債	29,286,191
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,604,393
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,151,106
(6) リ一ス債務	3,642,948
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	11,042,954
(9) 前受金及び前受収益	19,045
3 繰延収益	5,045,038
(1) 長期前受金	7,054,804
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,009,766
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	161,869,707
1 資本金	131,056,020
2 剰余金	30,813,687
(1) 資本剰余金	3,103,776
(2) 利益剰余金	27,709,911
負債・資本合計	274,292,891
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	675,175	719,490
資本勘定繰入	56,637	-
計	731,812	719,490

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名					
病院名 駒込病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I 訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	73,528 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	36	指定病院の状況	救臨が感災輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	785	54.6	59.1	65.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	30	-	-	-
計	815	52.6	56.9	62.6
平均在院日数(一般病床のみ)		12.6	13.0	13.4

設立団体の状況		
人口(人)	14,047,598	
決算規模(千円)	9,188,314,158	
標準財政規模(千円)	4,028,123,502	
財政力指数	1.06397	
経常収支比率(%)	79.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.2
	将来負担比率(%)	17.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,880,643			
1 経常収益	9,781,831			
(1) 医業収益	6,587,031			
(うち修正医業収益)	6,474,200			
入院収益	3,555,324			
外来収益	2,852,944			
診療収入計	6,408,268			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	178,763			
(うち他会計負担金)	112,831			
(2) 医業外収益	3,194,800			
(うち国・都道府県補助金)	1,744,319			
(うち他会計補助・負担金)	1,171,978			
(うち長期前受金戻入)	26,880			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,098,812			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,004,675			
2 経常費用	9,004,675			
(1) 医業費用	8,468,752			
職員給与費	3,284,498	49.9	59.4	52.8
材料費	320,052	4.9	26.1	31.5
(うち薬品費)	11,541	0.2	14.0	17.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	308,511	4.7	11.8	13.9
減価償却費	778,331	11.8	8.7	7.7
経費	4,027,942	61.1	22.1	18.0
(うち委託料)	3,850,398	58.5	11.7	10.7
研究研修費	57,246			
資産減耗費	683			
(2) 医業外費用	535,923			
(うち支払利息)	16,761	0.3	1.0	0.9
(3) 特別損失	-			
損益	777,156			
純損益	1,875,968			
累積欠損金	-			
経常収支比率	108.6		103.3	102.8
医業収支比率	77.8		85.5	90.3
修正医業収支比率	76.4		82.8	88.3
他会計繰入金対経常収益比率	13.1		11.1	7.5
他会計繰入金対医業収益比率	19.5		14.1	9.0
他会計繰入金対総収益比率	11.8		11.0	7.4
実質収益対経常費用比率	94.4		91.9	95.1

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	274,292,891
1 固定資産	171,670,554
(1) 有形固定資産	127,552,476
(2) 無形固定資産	1,137,415
(3) 投資その他の資産	42,980,663
2 流動資産	102,622,337
(1) 現金及び預金	77,719,015
(2) 未収金及び未収収益	24,473,056
(3) 貸倒引当金()	868,923
(4) 貯蔵品	865,278
3 繰延資産	-
負債合計	112,423,184
1 固定負債	78,091,955
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	35,483,324
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	32,892,071
(7) 一ス債務	9,716,560
2 流動負債	29,286,191
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,604,393
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,151,106
(6) リ一ス債務	3,642,948
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	11,042,954
(9) 前受金及び前受収益	19,045
3 繰延収益	5,045,038
(1) 長期前受金	7,054,804
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,009,766
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	161,869,707
1 資本金	131,056,020
2 剰余金	30,813,687
(1) 資本剰余金	3,103,776
(2) 利益剰余金	27,709,911
負債・資本合計	274,292,891
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,105,042	1,284,809
資本勘定繰入	162,585	-
計	1,267,627	1,284,809

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名					
病院名 墨東病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透し未訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	80,869 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	33	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	719	61.4	62.6	65.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	36	49.7	45.8	45.8
感染症	10	-	0.2	0.6
計	765	60.0	61.0	63.2
平均在院日数(一般病床のみ)		11.9	12.0	12.6

設立団体の状況		
人口(人)	14,047,598	
決算規模(千円)	9,188,314,158	
標準財政規模(千円)	4,028,123,502	
財政力指数	1.06397	
経常収支比率(%)	79.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.2
	将来負担比率(%)	17.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,798,673			
1 経常収益	8,523,876			
(1) 医業収益	5,764,433			
(うち修正医業収益)	5,267,661			
入院収益	3,790,907			
外来収益	1,382,241			
診療収入計	5,173,148			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	591,285			
(うち他会計負担金)	496,772			
(2) 医業外収益	2,759,443			
(うち国・都道府県補助金)	1,755,351			
(うち他会計補助・負担金)	934,082			
(うち長期前受金戻入)	27,644			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	274,797			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,822,522			
2 経常費用	7,822,522			
(1) 医業費用	7,233,333			
職員給与費	3,827,445	66.4	59.4	52.8
材料費	1,614,198	28.0	26.1	31.5
(うち薬品費)	706,388	12.3	14.0	17.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	878,237	15.2	11.8	13.9
減価償却費	604,807	10.5	8.7	7.7
経費	1,151,598	20.0	22.1	18.0
(うち委託料)	664,974	11.5	11.7	10.7
研究研修費	35,033			
資産減耗費	252			
(2) 医業外費用	589,189			
(うち支払利息)	224,762	3.9	1.0	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損益	701,354			
純損益	976,151			
累積欠損金	-			
経常収支比率	109.0		103.3	102.8
医業収支比率	79.7		85.5	90.3
修正医業収支比率	72.8		82.8	88.3
他会計繰入金対経常収益比率	16.8		11.1	7.5
他会計繰入金対医業収益比率	24.8		14.1	9.0
他会計繰入金対総収益比率	16.3		11.0	7.4
実質収益対経常費用比率	90.7		91.9	95.1

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	274,292,891
1 固定資産	171,670,554
(1) 有形固定資産	127,552,476
(2) 無形固定資産	1,137,415
(3) 投資その他の資産	42,980,663
2 流動資産	102,622,337
(1) 現金及び預金	77,719,015
(2) 未収金及び未収収益	24,473,056
(3) 貸倒引当金()	868,923
(4) 貯蔵品	865,278
3 繰延資産	-
負債合計	112,423,184
1 固定負債	78,091,955
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	35,483,324
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	32,892,071
(7) 一ス債務	9,716,560
2 流動負債	29,286,191
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,604,393
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,151,106
(6) リ一ス債務	3,642,948
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	11,042,954
(9) 前受金及び前受収益	19,045
3 繰延収益	5,045,038
(1) 長期前受金	7,054,804
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,009,766
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	161,869,707
1 資本金	131,056,020
2 剰余金	30,813,687
(1) 資本金剰余金	3,103,776
(2) 利益剰余金	27,709,911
負債・資本合計	274,292,891
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,375,620	1,430,854
資本勘定繰入	74,742	-
計	1,450,362	1,430,854

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名					
病院名 多摩総合医療センター					
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I 訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	51,984 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	33	指定病院の状況	救臨が 災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	805	65.0	68.9	77.0
療養	-	-	-	-
結核	48	-	-	-
精神	36	66.7	63.4	62.8
感染症	-	-	-	-
計	889	61.6	64.9	71.8
平均在院日数(一般病床のみ)		10.5	10.7	11.2

設立団体の状況		
人口(人)	14,047,598	
決算規模(千円)	9,188,314,158	
標準財政規模(千円)	4,028,123,502	
財政力指数	1.06397	
経常収支比率(%)	79.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.2
	将来負担比率(%)	17.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,144,663			
1 経常収益	9,867,244			
(1) 医業収益	7,067,615			
(うち修正医業収益)	6,478,037			
入院収益	4,075,198			
外来収益	2,246,820			
診療収入計	6,322,018			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	745,597			
(うち他会計負担金)	589,578			
(2) 医業外収益	2,799,629			
(うち国・都道府県補助金)	1,705,732			
(うち他会計補助・負担金)	895,243			
(うち長期前受金戻入)	17,427			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	277,419			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,982,809			
2 経常費用	8,982,809			
(1) 医業費用	8,514,096			
職員給与費	3,853,352	54.5	59.4	52.8
材料費	75,590	1.1	26.1	31.5
(うち薬品費)	79	-	14.0	17.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	75,511	1.1	11.8	13.9
減価償却費	705,161	10.0	8.7	7.7
経費	3,841,949	54.4	22.1	18.0
(うち委託料)	3,556,034	50.3	11.7	10.7
研究研修費	28,235			
資産減耗費	9,809			
(2) 医業外費用	468,713			
(うち支払利息)	17,794	0.3	1.0	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損益	884,435			
純損益	1,161,854			
累積欠損金	-			
経常収支比率	109.8		103.3	102.8
医業収支比率	83.0		85.5	90.3
修正医業収支比率	76.1		82.8	88.3
他会計繰入金対経常収益比率	15.0		11.1	7.5
他会計繰入金対医業収益比率	21.0		14.1	9.0
他会計繰入金対総収益比率	14.6		11.0	7.4
実質収益対経常費用比率	93.3		91.9	95.1

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	274,292,891
1 固定資産	171,670,554
(1) 有形固定資産	127,552,476
(2) 無形固定資産	1,137,415
(3) 投資その他の資産	42,980,663
2 流動資産	102,622,337
(1) 現金及び預金	77,719,015
(2) 未収金及び未収収益	24,473,056
(3) 貸倒引当金()	868,923
(4) 貯蔵品	865,278
3 繰延資産	-
負債合計	112,423,184
1 固定負債	78,091,955
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	35,483,324
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	32,892,071
(7) 一ス債務	9,716,560
2 流動負債	29,286,191
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,604,393
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,151,106
(6) リ一ス債務	3,642,948
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	11,042,954
(9) 前受金及び前受収益	19,045
3 繰延収益	5,045,038
(1) 長期前受金	7,054,804
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,009,766
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	161,869,707
1 資本金	131,056,020
2 剰余金	30,813,687
(1) 資本金剰余金	3,103,776
(2) 利益剰余金	27,709,911
負債・資本合計	274,292,891
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,277,583	1,484,821
資本勘定繰入	459,917	-
計	1,737,500	1,484,821

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名					
病院名 神経病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	I 訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	24,089 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	10	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	304	61.1	59.1	58.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	304	61.1	59.1	58.5
平均在院日数(一般病床のみ)		18.1	17.6	18.9

設立団体の状況		
人口(人)	14,047,598	
決算規模(千円)	9,188,314,158	
標準財政規模(千円)	4,028,123,502	
財政力指数	1.06397	
経常収支比率(%)	79.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.2
	将来負担比率(%)	17.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,180,649			
1 経常収益	1,931,567			
(1) 医業収益	930,688			
(うち修正医業収益)	928,639			
入院収益	878,077			
外来収益	13,688			
診療収入計	891,765			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	38,923			
(うち他会計負担金)	2,049			
(2) 医業外収益	1,000,879			
(うち国・都道府県補助金)	155,036			
(うち他会計補助・負担金)	824,444			
(うち長期前受金戻入)	1,664			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	249,082			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,933,517			
2 経常費用	1,933,517			
(1) 医業費用	1,858,076			
職員給与費	1,041,052	111.9	59.4	59.0
材料費	311,768	33.5	26.1	25.6
(うち薬品費)	224,774	24.2	14.0	13.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	74,569	8.0	11.8	11.2
減価償却費	157,994	17.0	8.7	8.6
経費	336,785	36.2	22.1	21.3
(うち委託料)	210,384	22.6	11.7	11.6
研究研修費	10,403			
資産減耗費	74			
(2) 医業外費用	75,441			
(うち支払利息)	1	-	1.0	1.1
(3) 特別損失	-			
損益	-1,950			
純損益	247,132			
累積欠損金	-			
経常収支比率	99.9		103.3	104.8
医業収支比率	50.1		85.5	87.0
修正医業収支比率	50.0		82.8	84.4
他会計繰入金対経常収益比率	42.8		11.1	9.3
他会計繰入金対医業収益比率	88.8		14.1	11.8
他会計繰入金対総収益比率	37.9		11.0	9.2
実質収益対経常費用比率	57.2		91.9	95.1

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	274,292,891
1 固定資産	171,670,554
(1) 有形固定資産	127,552,476
(2) 無形固定資産	1,137,415
(3) 投資その他の資産	42,980,663
2 流動資産	102,622,337
(1) 現金及び預金	77,719,015
(2) 未収金及び未収収益	24,473,056
(3) 貸倒引当金()	868,923
(4) 貯蔵品	865,278
3 繰延資産	-
負債合計	112,423,184
1 固定負債	78,091,955
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	35,483,324
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	32,892,071
(7) 一ス債務	9,716,560
2 流動負債	29,286,191
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,604,393
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,151,106
(6) リ一ス債務	3,642,948
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	11,042,954
(9) 前受金及び前受収益	19,045
3 繰延収益	5,045,038
(1) 長期前受金	7,054,804
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,009,766
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	161,869,707
1 資本金	131,056,020
2 剰余金	30,813,687
(1) 資本剰余金	3,103,776
(2) 利益剰余金	27,709,911
負債・資本合計	274,292,891
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	102,367	826,493
資本勘定繰入	39,264	-
計	141,631	826,493

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名
				東京都
市町村・組合名				
病院名	松沢病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓力	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当	
建物面積	90,867 m ²	不採算地区中核病院	非該当	
診療科数	9	指定病院の状況	救臨 災	
許可公営企業		看護配置	13:1	
DPC対象病院	-	経営形態	直営	
		類似区分	精神病院	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	90	-	-	15.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	808	80.0	77.2	76.4
感染症	-	-	-	-
計	898	72.0	69.5	70.3
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	33.4

設立団体の状況		
人口(人)	14,047,598	
決算規模(千円)	9,188,314,158	
標準財政規模(千円)	4,028,123,502	
財政力指数	1.06397	
経常収支比率(%)	79.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.2
	将来負担比率(%)	17.3

損益計算書 (千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	3,818,730				
1 経常収益	3,334,751				
(1) 医業収益	1,784,092				
(うち修正医業収益)	1,751,128				
入院収益	1,397,618				
外来収益	271,337				
診療収入計	1,668,955				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	115,137				
(うち他会計負担金)	32,964				
(2) 医業外収益	1,550,659				
(うち国・都道府県補助金)	451,418				
(うち他会計補助・負担金)	1,001,182				
(うち長期前受金戻入)	15,570				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	483,979				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	3,369,420				
2 経常費用	3,369,420				
(1) 医業費用	3,211,686				
職員給与費	1,828,672	102.5	59.4	105.1	
材料費	3,510	0.2	26.1	9.8	
(うち薬品費)	18	-	14.0	6.8	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,492	0.2	11.8	1.6	
減価償却費	446,347	25.0	8.7	12.8	
経費	920,332	51.6	22.1	35.3	
(うち委託料)	867,246	48.6	11.7	17.0	
研究研修費	12,045				
資産減耗費	780				
(2) 医業外費用	157,734				
(うち支払利息)	33,324	1.9	1.0	2.4	
(3) 特別損失	-				
経常損益	-34,669				
純損益	449,310				
累積欠損金	-				
経常収支比率	99.0		103.3	101.8	
医業収支比率	55.6		85.5	61.1	
修正医業収支比率	54.5		82.8	58.7	
他会計繰入金対経常収益比率	31.0		11.1	32.9	
他会計繰入金対医業収益比率	58.0		14.1	57.0	
他会計繰入金対総収益比率	27.1		11.0	32.7	
実質収益対経常費用比率	68.3		91.9	68.3	

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	274,292,891
1 固定資産	171,670,554
(1) 有形固定資産	127,552,476
(2) 無形固定資産	1,137,415
(3) 投資その他の資産	42,980,663
2 流動資産	102,622,337
(1) 現金及び預金	77,719,015
(2) 未収金及び未収収益	24,473,056
(3) 貸倒引当金()	868,923
(4) 貯蔵品	865,278
3 繰延資産	-
負債合計	112,423,184
1 固定負債	78,091,955
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	35,483,324
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	32,892,071
(7) 一ス債務	9,716,560
2 流動負債	29,286,191
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,604,393
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,151,106
(6) リ一ス債務	3,642,948
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	11,042,954
(9) 前受金及び前受収益	19,045
3 繰延収益	5,045,038
(1) 長期前受金	7,054,804
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,009,766
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	161,869,707
1 資本金	131,056,020
2 剰余金	30,813,687
(1) 資本金剰余金	3,103,776
(2) 利益剰余金	27,709,911
負債・資本合計	274,292,891
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,025,318	1,034,146
資本勘定繰入	54,075	-
計	1,079,393	1,034,146

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名					
病院名 小児総合医療センター					
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	34,530 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	34	指定病院の状況	救 災 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	347	71.7	73.1	69.2
療養	-	-	-	-
結核	12	6.0	4.2	4.2
精神	202	37.2	42.0	49.4
感染症	-	-	-	-
計	561	57.8	60.4	60.6
平均在院日数(一般病床のみ)		9.9	9.6	10.6

設立団体の状況		
人口(人)	14,047,598	
決算規模(千円)	9,188,314,158	
標準財政規模(千円)	4,028,123,502	
財政力指数	1.06397	
経常収支比率(%)	79.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.2
	将来負担比率(%)	17.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,830,391			
1 経常収益	5,244,470			
(1) 医業収益	3,312,922			
(うち修正医業収益)	3,070,019			
入院収益	2,472,742			
外来収益	557,823			
診療収入計	3,030,565			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	282,357			
(うち他会計負担金)	242,903			
(2) 医業外収益	1,931,548			
(うち国・都道府県補助金)	459,904			
(うち他会計補助・負担金)	1,250,350			
(うち長期前受金戻入)	8,406			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	585,921			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,260,789			
2 経常費用	5,260,789			
(1) 医業費用	5,057,592			
職員給与費	2,827,747	85.4	59.4	52.8
材料費	38,840	1.2	26.1	31.5
(うち薬品費)	360	-	14.0	17.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	38,480	1.2	11.8	13.9
減価償却費	483,183	14.6	8.7	7.7
経費	1,676,999	50.6	22.1	18.0
(うち委託料)	1,506,870	45.5	11.7	10.7
研究研修費	27,268			
資産減耗費	3,555			
(2) 医業外費用	203,197			
(うち支払利息)	1	-	1.0	0.9
(3) 特別損失	-			
損益	-16,319			
純損益	569,602			
累積欠損金	-			
経常収支比率	99.7		103.3	102.8
医業収支比率	65.5		85.5	90.3
修正医業収支比率	60.7		82.8	88.3
他会計繰入金対経常収益比率	28.5		11.1	7.5
他会計繰入金対医業収益比率	45.1		14.1	9.0
他会計繰入金対総収益比率	25.6		11.0	7.4
実質収益対経常費用比率	71.3		91.9	95.1

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	274,292,891
1 固定資産	171,670,554
(1) 有形固定資産	127,552,476
(2) 無形固定資産	1,137,415
(3) 投資その他の資産	42,980,663
2 流動資産	102,622,337
(1) 現金及び預金	77,719,015
(2) 未収金及び未収収益	24,473,056
(3) 貸倒引当金()	868,923
(4) 貯蔵品	865,278
3 繰延資産	-
負債合計	112,423,184
1 固定負債	78,091,955
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	35,483,324
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	32,892,071
(7) 一ス債務	9,716,560
2 流動負債	29,286,191
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,604,393
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,151,106
(6) リ一ス債務	3,642,948
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	11,042,954
(9) 前受金及び前受収益	19,045
3 繰延収益	5,045,038
(1) 長期前受金	7,054,804
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,009,766
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	161,869,707
1 資本金	131,056,020
2 剰余金	30,813,687
(1) 資本剰余金	3,103,776
(2) 利益剰余金	27,709,911
負債・資本合計	274,292,891
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,363,299	1,493,253
資本勘定繰入	144,540	-
計	1,507,839	1,493,253

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名	青梅市				
病院名	総合病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透し未訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	38,541 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	35	指定病院の状況	救急が感災地		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	475	65.1	64.2	55.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	35.8	42.1	36.8
感染症	4	-	-	-
計	529	61.8	61.6	52.8
平均在院日数(一般病床のみ)		12.1	10.9	11.9

設立団体の状況		
人口(人)	133,535	
決算規模(千円)	58,959,941	
標準財政規模(千円)	27,816,882	
財政力指数	0.80	
経常収支比率(%)	93.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	2.2
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	18,698,758			
1 経常収益	18,683,628			
(1) 医業収益	15,654,791			
(うち修正医業収益)	15,315,888			
入院収益	9,618,132			
外来収益	5,500,307			
診療収入計	15,118,439			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	536,352			
(うち他会計負担金)	338,903			
(2) 医業外収益	3,028,837			
(うち国・都道府県補助金)	2,556,065			
(うち他会計補助・負担金)	241,121			
(うち長期前受金戻入)	105,195			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	15,130			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	17,982,632			
2 経常費用	17,982,580			
(1) 医業費用	17,179,662			
職員給与費	9,023,769	57.6	59.4	52.8
材料費	4,826,731	30.8	26.1	31.5
(うち薬品費)	2,581,822	16.5	14.0	17.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,158,095	13.8	11.8	13.9
減価償却費	724,930	4.6	8.7	7.7
経費	2,551,214	16.3	22.1	18.0
(うち委託料)	1,657,273	10.6	11.7	10.7
研究研修費	49,041			
資産減耗費	3,977			
(2) 医業外費用	802,918			
(うち支払利息)	62,522	0.4	1.0	0.9
(3) 特別損失	52			
損益	701,048			
純損益	716,126			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.9		103.3	102.8
医業収支比率	91.1		85.5	90.3
修正医業収支比率	89.2		82.8	88.3
他会計繰入金対経常収益比率	3.1		11.1	7.5
他会計繰入金対医業収益比率	3.7		14.1	9.0
他会計繰入金対総収益比率	3.1		11.0	7.4
実質収益対経常費用比率	100.7		91.9	95.1

備考：「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	24,281,978
1 固定資産	14,842,567
(1) 有形固定資産	14,102,988
(2) 無形固定資産	4,369
(3) 投資その他の資産	735,210
2 流動資産	9,439,411
(1) 現金及び預金	5,900,941
(2) 未収金及び未収収益	3,448,743
(3) 貸倒引当金()	12,882
(4) 貯蔵品	101,609
3 繰延資産	-
負債合計	15,033,172
1 固定負債	11,887,254
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,663,249
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,224,005
(7) 一時的債務	-
2 流動負債	2,456,007
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	595,214
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	511,462
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,341,006
(9) 前受金及び前受収益	984
3 繰延収益	689,911
(1) 長期前受金	2,445,540
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,755,629
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	9,248,806
1 資本金	4,101,875
2 剰余金	5,146,931
(1) 資本剰余金	77,058
(2) 利益剰余金	5,069,873
負債・資本合計	24,281,978
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	728,636	580,024
資本勘定繰入	606,075	105,374
計	1,334,711	685,398

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名	町田市				
病院名	町田市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	47,540 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	34	指定病院の状況	救臨 災地 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	447	64.9	70.1	68.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	447	64.9	70.1	68.6
平均在院日数(一般病床のみ)		10.5	10.8	10.9

設立団体の状況		
人口(人)	431,083	
決算規模(千円)	173,875,066	
標準財政規模(千円)	83,069,953	
財政力指数	0.94	
経常収支比率(%)	91.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.0
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	14,608,658			
1 経常収益	14,491,314			
(1) 医業収益	11,118,409			
(うち修正医業収益)	10,729,910			
入院収益	7,513,547			
外来収益	2,948,430			
診療収入計	10,461,977			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	656,432			
(うち他会計負担金)	388,499			
(2) 医業外収益	3,372,905			
(うち国・都道府県補助金)	2,406,180			
(うち他会計補助・負担金)	711,501			
(うち長期前受金戻入)	124,494			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	117,344			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	14,417,087			
2 経常費用	14,273,978			
(1) 医業費用	13,507,181			
職員給与費	7,749,387	69.7	59.4	57.2
材料費	2,433,121	21.9	26.1	28.0
(うち薬品費)	1,132,287	10.2	14.0	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,238,964	11.1	11.8	12.7
減価償却費	1,022,416	9.2	8.7	8.0
経費	2,254,079	20.3	22.1	19.0
(うち委託料)	1,431,222	12.9	11.7	10.0
研究研修費	21,070			
資産減耗費	27,108			
(2) 医業外費用	766,797			
(うち支払利息)	176,209	1.6	1.0	1.0
(3) 特別損失	143,109			
損益	217,336			
純損益	191,571			
累積欠損金	1,969,873			
経常収支比率	101.5		103.3	103.2
医業収支比率	82.3		85.5	88.6
修正医業収支比率	79.4		82.8	85.9
他会計繰入金対経常収益比率	7.6		11.1	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	9.9		14.1	11.7
他会計繰入金対総収益比率	7.5		11.0	9.4
実質収益対経常費用比率	93.8		91.9	93.4

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	17,750,380
1 固定資産	11,388,317
(1) 有形固定資産	11,183,158
(2) 無形固定資産	2,894
(3) 投資その他の資産	202,265
2 流動資産	6,362,063
(1) 現金及び預金	4,236,215
(2) 未収金及び未収収益	2,082,141
(3) 貸倒引当金()	4,712
(4) 貯蔵品	46,469
3 繰延資産	-
負債合計	15,367,011
1 固定負債	11,725,259
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,073,139
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,646,286
(7) 一ス債務	5,834
2 流動負債	2,845,268
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,099,995
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	469,880
(6) リ一ス債務	5,001
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,210,762
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	796,484
(1) 長期前受金	2,924,527
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,128,043
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,383,369
1 資本金	4,304,540
2 剰余金	-1,921,171
(1) 資本剰余金	48,702
(2) 利益剰余金	-1,969,873
負債・資本合計	17,750,380
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,181,044	1,100,000
資本勘定繰入	682,824	196,000
計	1,863,868	1,296,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	17.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名	日野市				
病院名	市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	26,725 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	21	指定病院の状況	救臨 災地		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	300	58.3	61.9	61.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	300	58.3	61.9	61.9
平均在院日数(一般病床のみ)		10.5	10.8	11.6

設立団体の状況		
人口(人)	190,435	
決算規模(千円)	75,527,997	
標準財政規模(千円)	36,685,938	
財政力指数	0.93	
経常収支比率(%)	90.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-2.4
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,706,485			
1 経常収益	8,652,800			
(1) 医業収益	6,577,055			
(うち修正医業収益)	6,271,899			
入院収益	4,074,929			
外来収益	2,032,247			
診療収入計	6,107,176			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	469,879			
(うち他会計負担金)	305,156			
(2) 医業外収益	2,075,745			
(うち国・都道府県補助金)	1,311,162			
(うち他会計補助・負担金)	346,844			
(うち長期前受金戻入)	140,747			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	53,685			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,515,784			
2 経常費用	8,504,563			
(1) 医業費用	8,075,785			
職員給与費	4,462,628	67.9	59.4	59.0
材料費	1,525,786	23.2	26.1	25.6
(うち薬品費)	552,356	8.4	14.0	13.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	927,708	14.1	11.8	11.2
減価償却費	533,108	8.1	8.7	8.6
経費	1,532,822	23.3	22.1	21.3
(うち委託料)	982,304	14.9	11.7	11.6
研究研修費	16,104			
資産減耗費	5,337			
(2) 医業外費用	428,778			
(うち支払利息)	87,927	1.3	1.0	1.1
(3) 特別損失	11,221			
損益	148,237			
純損益	190,701			
累積欠損金	6,795,619			
経常収支比率	101.7		103.3	104.8
医業収支比率	81.4		85.5	87.0
修正医業収支比率	77.7		82.8	84.4
他会計繰入金対経常収益比率	7.5		11.1	9.3
他会計繰入金対医業収益比率	9.9		14.1	11.8
他会計繰入金対総収益比率	7.5		11.0	9.2
実質収益対経常費用比率	94.1		91.9	95.1

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	9,365,381
1 固定資産	5,560,146
(1) 有形固定資産	5,488,751
(2) 無形固定資産	102
(3) 投資その他の資産	71,293
2 流動資産	3,805,235
(1) 現金及び預金	2,585,211
(2) 未収金及び未収収益	1,183,222
(3) 貸倒引当金()	13,092
(4) 貯蔵品	45,334
3 繰延資産	-
負債合計	7,422,857
1 固定負債	5,288,383
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,278,615
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	685,612
(7) 一ス債務	324,156
2 流動負債	1,683,400
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	592,042
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	275,438
(6) リ一ス債務	220,229
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	590,126
(9) 前受金及び前受収益	4,154
3 繰延収益	451,074
(1) 長期前受金	2,691,405
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,240,331
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,942,524
1 資本金	8,682,902
2 剰余金	-6,740,378
(1) 資本剰余金	55,241
(2) 利益剰余金	-6,795,619
負債・資本合計	9,365,381
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	652,000	652,000
資本勘定繰入	298,000	298,000
計	950,000	950,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	103.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名	稲城市				
病院名	市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透末訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	22,057 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	22	指定病院の状況	救臨 災		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	290	56.9	44.6	46.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	290	56.9	44.6	46.5
平均在院日数(一般病床のみ)		11.7	11.4	11.3

設立団体の状況		
人口(人)	93,151	
決算規模(千円)	37,596,084	
標準財政規模(千円)	18,922,456	
財政力指数	0.94	
経常収支比率(%)	90.1	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.5
	将来負担比率(%)	9.4

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,256,717			
1 経常収益	8,239,330			
(1) 医業収益	6,131,278			
(うち修正医業収益)	5,888,528			
入院収益	3,575,375			
外来収益	1,739,724			
診療収入計	5,315,099			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	816,179			
(うち他会計負担金)	242,750			
(2) 医業外収益	2,108,052			
(うち国・都道府県補助金)	1,470,214			
(うち他会計補助・負担金)	429,935			
(うち長期前受金戻入)	6,135			
(うち資本費繰入収益)	109,497			
(3) 特別利益	17,387			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,984,290			
2 経常費用	7,899,551			
(1) 医業費用	7,561,664			
職員給与費	4,246,939	69.3	59.4	63.7
材料費	1,075,405	17.5	26.1	21.0
(うち薬品費)	410,187	6.7	14.0	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	617,336	10.1	11.8	10.1
減価償却費	393,233	6.4	8.7	9.7
経費	1,815,523	29.6	22.1	28.9
(うち委託料)	1,045,631	17.1	11.7	13.6
研究研修費	7,814			
資産減耗費	22,750			
(2) 医業外費用	337,887			
(うち支払利息)	49,715	0.8	1.0	1.1
(3) 特別損失	84,739			
損益	339,779			
純損益	272,427			
累積欠損金	-			
経常収支比率	104.3		103.3	101.8
医業収支比率	81.1		85.5	80.8
修正医業収支比率	77.9		82.8	77.4
他会計繰入金対経常収益比率	8.2		11.1	12.3
他会計繰入金対医業収益比率	11.0		14.1	16.5
他会計繰入金対総収益比率	8.1		11.0	12.3
実質収益対経常費用比率	95.8		91.9	89.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	9,064,924
1 固定資産	5,620,330
(1) 有形固定資産	5,333,762
(2) 無形固定資産	1,603
(3) 投資その他の資産	284,965
2 流動資産	3,444,594
(1) 現金及び預金	2,048,766
(2) 未収金及び未収収益	1,351,106
(3) 貸倒引当金()	2,563
(4) 貯蔵品	42,159
3 繰延資産	-
負債合計	4,564,788
1 固定負債	2,571,828
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,498,688
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	73,140
2 流動負債	1,877,574
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	601,091
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	223,105
(6) リ一ス債務	21,743
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,028,481
(9) 前受金及び前受収益	2,045
3 繰延収益	115,386
(1) 長期前受金	726,607
(2) 長期前受金収益化累計額()	611,221
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	4,500,136
1 資本金	3,375,234
2 剰余金	1,124,902
(1) 資本剰余金	9,200
(2) 利益剰余金	1,115,702
負債・資本合計	9,064,924
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	672,685	672,685
資本勘定繰入	460,660	10,000
計	1,133,345	682,685

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名	奥多摩町				
病院名	奥多摩病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	2,627 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	3	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	41	32.5	30.5	33.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	41	32.5	30.5	33.1
平均在院日数(一般病床のみ)		20.5	20.3	22.6

設立団体の状況		
人口(人)	4,750	
決算規模(千円)	7,356,246	
標準財政規模(千円)	2,828,157	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	72.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.3
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	487,672			
1 経常収益	487,672			
(1) 医業収益	268,041			
(うち修正医業収益)	268,041			
入院収益	126,798			
外来収益	110,100			
診療収入計	236,898			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	31,143			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	219,631			
(うち国・都道府県補助金)	168,798			
(うち他会計補助・負担金)	20,000			
(うち長期前受金戻入)	18,180			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	490,604			
2 経常費用	490,154			
(1) 医業費用	486,408			
職員給与費	299,182	111.6	59.4	87.7
材料費	40,292	15.0	26.1	13.6
(うち薬品費)	25,521	9.5	14.0	7.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	11,797	4.4	11.8	5.9
減価償却費	35,030	13.1	8.7	12.7
経費	110,823	41.3	22.1	45.1
(うち委託料)	51,002	19.0	11.7	21.3
研究研修費	488			
資産減耗費	593			
(2) 医業外費用	3,746			
(うち支払利息)	643	0.2	1.0	1.0
(3) 特別損失	450			
損益	経常損益	-2,482		
	純損益	-2,932		
累積欠損金	-			
経常収支比率	99.5		103.3	101.7
医業収支比率	55.1		85.5	62.5
修正医業収支比率	55.1		82.8	57.3
他会計繰入金対経常収益比率	4.1		11.1	33.6
他会計繰入金対医業収益比率	7.5		14.1	57.9
他会計繰入金対総収益比率	4.1		11.0	33.5
実質収益対経常費用比率	95.4		91.9	67.5

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,204,493
1 固定資産	753,234
(1) 有形固定資産	753,033
(2) 無形固定資産	171
(3) 投資その他の資産	30
2 流動資産	451,259
(1) 現金及び預金	213,569
(2) 未収金及び未収収益	105,352
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	132,338
3 繰延資産	-
負債合計	92,947
1 固定負債	11,176
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,176
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	48,674
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,331
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	18,969
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	24,374
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	33,097
(1) 長期前受金	426,878
(2) 長期前受金収益化累計額()	393,781
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,111,546
1 資本金	785,005
2 剰余金	326,541
(1) 資本剰余金	70,133
(2) 利益剰余金	256,408
負債・資本合計	1,204,493
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	20,000	20,000
資本勘定繰入	44,757	77,000
計	64,757	97,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名	八丈町				
病院名	八丈病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,689 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	16	指定病院の状況	救感		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	52	53.0	46.6	43.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	54	51.0	44.9	41.4
平均在院日数(一般病床のみ)		15.2	13.2	13.7

設立団体の状況		
人口(人)	7,042	
決算規模(千円)	8,995,295	
標準財政規模(千円)	3,900,396	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	84.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.3
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,407,767			
1 経常収益	1,405,994			
(1) 医業収益	749,906			
(うち修正医業収益)	749,906			
入院収益	311,753			
外来収益	407,219			
診療収入計	718,972			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	30,934			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	656,088			
(うち国・都道府県補助金)	407,502			
(うち他会計補助・負担金)	177,670			
(うち長期前受金戻入)	48,912			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,773			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,454,590			
2 経常費用	1,454,590			
(1) 医業費用	1,387,352			
職員給与費	630,844	84.1	59.4	76.5
材料費	168,929	22.5	26.1	14.9
(うち薬品費)	84,250	11.2	14.0	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	75,980	10.1	11.8	6.4
減価償却費	203,163	27.1	8.7	11.5
経費	376,659	50.2	22.1	32.6
(うち委託料)	177,504	23.7	11.7	14.8
研究研修費	1,813			
資産減耗費	5,944			
(2) 医業外費用	67,238			
(うち支払利息)	14,924	2.0	1.0	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損益	-48,596			
純損益	-46,823			
累積欠損金	77,260			
経常収支比率	96.7		103.3	101.5
医業収支比率	54.1		85.5	73.2
修正医業収支比率	54.1		82.8	69.2
他会計繰入金対経常収益比率	12.6		11.1	22.3
他会計繰入金対医業収益比率	23.7		14.1	33.0
他会計繰入金対総収益比率	12.6		11.0	22.3
実質収益対経常費用比率	84.4		91.9	78.8

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,882,293
1 固定資産	2,236,203
(1) 有形固定資産	2,204,095
(2) 無形固定資産	590
(3) 投資その他の資産	31,518
2 流動資産	646,090
(1) 現金及び預金	307,121
(2) 未収金及び未収収益	322,024
(3) 貸倒引当金()	114
(4) 貯蔵品	17,004
3 繰延資産	-
負債合計	1,711,610
1 固定負債	869,270
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	767,255
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	102,015
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	342,223
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	221,026
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	30,179
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	87,403
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	500,117
(1) 長期前受金	1,174,643
(2) 長期前受金収益化累計額()	674,526
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,170,683
1 資本金	1,247,943
2 剰余金	-77,260
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-77,260
負債・資本合計	2,882,293
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	277,670	177,670
資本勘定繰入	91,173	91,173
計	368,843	268,843

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	10.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名	阿伎留病院企業団				
病院名	阿伎留医療センター				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	28,143 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	22	指定病院の状況	救臨 災		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	305	51.7	54.0	58.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	305	51.7	54.0	58.9
平均在院日数(一般病床のみ)		12.4	12.7	14.2

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化	実質赤字比率(%)
判断比率	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,083,552			
1 経常収益	10,051,598			
(1) 医業収益	5,975,210			
(うち修正医業収益)	5,780,830			
入院収益	3,599,242			
外来収益	1,958,330			
診療収入計	5,557,572			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	417,638			
(うち他会計負担金)	194,380			
(2) 医業外収益	4,076,388			
(うち国・都道府県補助金)	3,088,355			
(うち他会計補助・負担金)	453,061			
(うち長期前受金戻入)	109,600			
(うち資本費繰入収益)	395,063			
(3) 特別利益	31,954			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,246,208			
2 経常費用	8,204,510			
(1) 医業費用	7,738,930			
職員給与費	4,340,155	72.6	59.4	59.0
材料費	1,357,665	22.7	26.1	25.6
(うち薬品費)	683,771	11.4	14.0	13.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	636,600	10.7	11.8	11.2
減価償却費	520,546	8.7	8.7	8.6
経費	1,477,597	24.7	22.1	21.3
(うち委託料)	812,084	13.6	11.7	11.6
研究研修費	12,428			
資産減耗費	30,539			
(2) 医業外費用	465,580			
(うち支払利息)	141,325	2.4	1.0	1.1
(3) 特別損失	41,698			
損益	1,847,088			
純損益	1,837,344			
累積欠損金	2,074,440			
経常収支比率	122.5		103.3	104.8
医業収支比率	77.2		85.5	87.0
修正医業収支比率	74.7		82.8	84.4
他会計繰入金対経常収益比率	6.4		11.1	9.3
他会計繰入金対医業収益比率	10.8		14.1	11.8
他会計繰入金対総収益比率	6.4		11.0	9.2
実質収益対経常費用比率	114.6		91.9	95.1

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	14,484,834
1 固定資産	7,213,425
(1) 有形固定資産	7,118,969
(2) 無形固定資産	4,047
(3) 投資その他の資産	90,409
2 流動資産	7,271,409
(1) 現金及び預金	5,851,807
(2) 未収金及び未収収益	1,381,878
(3) 貸倒引当金()	2,063
(4) 貯蔵品	39,787
3 繰延資産	-
負債合計	10,840,262
1 固定負債	8,164,870
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,390,679
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	380,000
(6) 引当金	386,960
(7) 一ス債務	7,231
2 流動負債	1,898,380
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	894,614
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	257,177
(6) リ一ス債務	4,833
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	698,754
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	777,012
(1) 長期前受金	1,238,447
(2) 長期前受金収益化累計額()	461,435
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	3,644,572
1 資本金	5,641,407
2 剰余金	-1,996,835
(1) 資本剰余金	77,605
(2) 利益剰余金	-2,074,440
負債・資本合計	14,484,834
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	862,053	647,441
資本勘定繰入	449,096	395,063
計	1,311,149	1,042,504

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	34.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名	昭和病院企業団				
病院名	公立昭和病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	50,589 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	31	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	479	74.5	71.4	69.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	55.4	55.6	43.0
計	485	74.2	71.2	69.3
平均在院日数(一般病床のみ)		11.4	11.0	11.5

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	21,596,563			
1 経常収益	21,596,563			
(1) 医業収益	17,829,536			
(うち修正医業収益)	17,058,046			
入院収益	11,449,858			
外来収益	5,253,986			
診療収入計	16,703,844			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	1,125,692			
(うち他会計負担金)	771,490			
(2) 医業外収益	3,767,027			
(うち国・都道府県補助金)	2,309,105			
(うち他会計補助・負担金)	761,410			
(うち長期前受金戻入)	77,881			
(うち資本費繰入収益)	88,200			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	20,387,177			
2 経常費用	20,377,736			
(1) 医業費用	19,409,391			
職員給与費	10,429,915	58.5	59.4	57.2
材料費	4,551,724	25.5	26.1	28.0
(うち薬品費)	2,455,829	13.8	14.0	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,084,088	11.7	11.8	12.7
減価償却費	1,248,370	7.0	8.7	8.0
経費	3,087,945	17.3	22.1	19.0
(うち委託料)	1,894,823	10.6	11.7	10.0
研究研修費	69,581			
資産減耗費	21,856			
(2) 医業外費用	968,345			
(うち支払利息)	124,749	0.7	1.0	1.0
(3) 特別損失	9,441			
経常損益	1,218,827			
純損益	1,209,386			
累積欠損金	-			
経常収支比率	106.0		103.3	103.2
医業収支比率	91.9		85.5	88.6
修正医業収支比率	87.9		82.8	85.9
他会計繰入金対経常収益比率	7.1		11.1	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	8.6		14.1	11.7
他会計繰入金対総収益比率	7.1		11.0	9.4
実質収益対経常費用比率	98.5		91.9	93.4

備考：「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	24,484,279
1 固定資産	12,263,168
(1) 有形固定資産	11,444,016
(2) 無形固定資産	153,245
(3) 投資その他の資産	665,907
2 流動資産	12,221,111
(1) 現金及び預金	8,525,850
(2) 未収金及び未収収益	3,533,495
(3) 貸倒引当金()	4,883
(4) 貯蔵品	66,649
3 繰延資産	-
負債合計	13,201,113
1 固定負債	10,197,827
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,974,699
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,223,128
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	2,564,492
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	521,434
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	627,752
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,334,181
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	438,794
(1) 長期前受金	761,657
(2) 長期前受金収益化累計額()	322,863
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	11,283,166
1 資本金	10,346,357
2 剰余金	936,809
(1) 資本剰余金	12,494
(2) 利益剰余金	924,315
負債・資本合計	24,484,279
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,137,416	1,532,900
資本勘定繰入	593,599	-
計	2,731,015	1,532,900

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名	福生病院企業団				
病院名	公立福生病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	28,976 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	19	指定病院の状況	救臨 災		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	316	61.3	55.1	57.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	316	61.3	55.1	57.2
平均在院日数(一般病床のみ)		13.2	12.4	12.9

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,009,504			
1 経常収益	10,004,967			
(1) 医業収益	7,247,467			
(うち修正医業収益)	6,945,168			
入院収益	4,485,014			
外来収益	2,285,115			
診療収入計	6,770,129			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	477,338			
(うち他会計負担金)	302,299			
(2) 医業外収益	2,757,500			
(うち国・都道府県補助金)	1,979,442			
(うち他会計補助・負担金)	450,941			
(うち長期前受金戻入)	278,691			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,537			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,204,134			
2 経常費用	9,203,921			
(1) 医業費用	8,624,556			
職員給与費	4,460,394	61.5	59.4	59.0
材料費	1,713,526	23.6	26.1	25.6
(うち薬品費)	796,307	11.0	14.0	13.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	871,015	12.0	11.8	11.2
減価償却費	638,385	8.8	8.7	8.6
経費	1,745,385	24.1	22.1	21.3
(うち委託料)	1,098,244	15.2	11.7	11.6
研究研修費	19,510			
資産減耗費	47,356			
(2) 医業外費用	579,365			
(うち支払利息)	133,147	1.8	1.0	1.1
(3) 特別損失	213			
経常損益	801,046			
純損益	805,370			
累積欠損金	-			
経常収支比率	108.7		103.3	104.8
医業収支比率	84.0		85.5	87.0
修正医業収支比率	80.5		82.8	84.4
他会計繰入金対経常収益比率	7.5		11.1	9.3
他会計繰入金対医業収益比率	10.4		14.1	11.8
他会計繰入金対総収益比率	7.5		11.0	9.2
実質収益対経常費用比率	100.5		91.9	95.1

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	16,383,503
1 固定資産	9,087,072
(1) 有形固定資産	6,619,734
(2) 無形固定資産	966,720
(3) 投資その他の資産	1,500,618
2 流動資産	7,296,431
(1) 現金及び預金	5,385,636
(2) 未収金及び未収収益	1,863,141
(3) 貸倒引当金()	3,000
(4) 貯蔵品	42,932
3 繰延資産	-
負債合計	10,320,783
1 固定負債	7,471,974
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,471,974
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	2,616,500
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	660,247
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	182,640
(6) リリース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,720,077
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	232,309
(1) 長期前受金	5,111,332
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,879,023
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	6,062,720
1 資本金	4,382,034
2 剰余金	1,680,686
(1) 資本剰余金	152,437
(2) 利益剰余金	1,528,249
負債・資本合計	16,383,503
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	671,705	753,240
資本勘定繰入	175,881	343,110
計	847,586	1,096,350

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。